

糸魚川地域の振興に関する基本方針

令和7年6月策定

I 方針策定にあたって

1 策定の趣旨

糸魚川地域振興局では、令和7年3月に本県の最上位計画である「新潟県総合計画」（以下「総合計画」という。）が改定されたことを踏まえ、地域振興局として重点的に取り組む施策の方向性を示す「糸魚川地域の振興に関する基本方針」を策定しました。

2 対象期間

総合計画の計画期間を踏まえて、対象期間は令和14年度までとします。ただし、総合計画の改定や社会経済状況の変化などに対応して見直しを行います。

II 糸魚川地域の魅力・特徴と主な課題

(当地域の魅力・特徴)

糸魚川地域は新潟県の最西端に位置し、周辺には中部山岳国立公園、妙高戸隠連山国立公園をはじめ、久比岐、白馬山麓、親不知子不知の県立自然公園があり、海岸、山岳、渓谷、温泉等変化に富んだ個性豊かな自然に恵まれた地域であります。また、日本列島中央部を横断するフォッサマグナの西縁である糸魚川静岡構造線が通り、日本列島を地質学的に東日本と西日本に分ける場所に位置する上、小滝川のヒスイ峡、青海川の橋立ヒスイ峡を有する国内最大のヒスイ産地である点も特徴となっています。

こうした特徴は、この地域ならではの観光資源でもあり、近年は日本で初めてユネスコ世界ジオパークの認定を受けた糸魚川ジオサイトを中心としながら、糸魚川の「食」も地域おこしに活用することにより、観光交流人口の拡大を図っています。

(当地域の主な課題)

糸魚川地域は、全域が過疎指定を受けており、近年はさらに出生数の減少等による自然減の拡大と、若者を中心に職業や学業を理由とした転出超過が続いていることにより、県平均を上回る速度で人口減少が続いています。そのため、人口減少傾向の緩和を図るとともに、交流人口や関係人口の増加を図ることで、地域の活力を維持することが急務となっています。

また、個性豊かな自然に恵まれている反面、災害が多い地域でもあり、自然災害の頻発・激甚化から人々の暮らしや産業活動を守ることが一層強く求められています。さらに、デジタル化や脱炭素化、あるいは人手不足の深刻化といった社会経済状況の変化等にも的確に対応していく必要があります。

III 基本理念

「住みよい糸魚川、行ってよかった糸魚川」の実現
～にぎわいと活気あふれる地域の実現～

地域の皆様が住んでいることを誇りに思い、これからも住み続けたいと思える糸魚川地域、そして国内外から多くの方々が訪れ、地域の魅力を感じ、再び訪れたいと思ってもらえる糸魚川地域を創っていくことにより、にぎわいと活気あふれる糸魚川地域の実現を目指します。

IV 取組の方向性

基本理念の実現に向けて、地域の最重要課題である人口減少問題を始めとする諸課題に対応するため、自治体や関係団体等と連携し、「安全に安心して暮らせる、暮らしやすい糸魚川」、「地域経済が元気で活力ある糸魚川」を柱に据え、重点的に取り組みます。

1 安全に安心して暮らせる、暮らしやすい糸魚川

(1) 安全に安心して暮らせる地域づくり

- ① 一段加速した防災・減災対策の推進
 - ・ 住民の命と暮らしを守る一段加速した防災・減災対策の推進
 - ・ 防災・危機管理体制の強化
 - ・ 地域住民の防災意識・地域防災力の向上に向けた取組の推進
- ② 住民の安全・安心を確保するための社会基盤整備
 - ・ 安全で快適な日常生活を実現する社会基盤の整備
 - ・ 地域を支える建設産業の振興及び担い手の確保

(2) 住民すべてが生き生きと暮らせる地域づくり

- ① 健康で安心して暮らせる環境整備
 - ・ 企業や地域住民への健康づくりの取組、住民相互の支え合いの推進
 - ・ 自殺対策の推進
 - ・ 医療体制の維持・確保
 - ・ 食の安全・安心の確保
 - ・ 鳥獣被害対策の推進
- ② 子どもを生き育てられる環境の実現
 - ・ 結婚、出産、子育てに対する支援の推進

2 地域経済が元気で活力ある糸魚川

(1) 多様な人や文化が交わる賑わいのある地域づくり

- ① 糸魚川地域の魅力を活かした地域づくりの推進
 - ・ ジオパークを生かした交流人口の拡大
 - ・ ジオサイトへのアクセス道路の整備促進及び地域住民の安全通行確保
 - ・ 地域づくり活動の推進
- ② 地域を支える交通ネットワークの整備・充実
 - ・ 姫川港の整備促進
 - ・ 地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」の整備促進

(2) ジオパークの恵みを生かした農林水産業の振興

- ① 農業生産の振興
 - ・ 糸魚川産米・地域資源や特性を生かした農産物等の生産振興
 - ・ 農業を担う人材の確保・育成と大規模農家等の経営基盤強化
 - ・ ほ場整備による生産基盤の整備と園芸振興
- ② 森林資源の利用促進
- ③ 水産加工事業の拡充による主導的な価格形成力の向上